

あおなみ-Blue Wave-

学校ホームページはこちらから→



卒業式

来週3月17日は、6年生24名の門出の日、第56回卒業証書授与式です。そして、統合後初の卒業式でもあります。子どもたちの中学校でのさらなる成長に期待を込めて、見送りたいと思います。

さて、卒業式は、小学校であれば小学校生活の集大成と言われることがあります。それは、卒業式に学びの多くが反映されているからです。

卒業式に欠かせない歌は、音楽の歌唱の授業で培った力が表れます。卒業生代表の言葉には、国語の作文や語彙力。一人一人の思いをいかに込めるかという想像力や発想力は算数に通じるものがあります。卒業式という儀式的場でどう振舞うかというのは、道徳や社会性。卒業記念を制作して展示すれば図工の技能。家族への感謝は家庭科の学びにつながります。

また、決して短くない時間を様々な所作で過ごすのは、日頃の着座や返事の仕方に関わってきます。

卒業式が子どもたちにとってはもちろん、保護者の皆様や地域の皆様、学校の職員にとって、かけがえのない日になるのは、単に卒業式が人生の節目という特別な日だからだけでなく、その日に至るまでに多くのことを積み重ね、時には迷ったり悩んだりして、それでも前に進んできたからに他ならないと思います。

自分の小学校の卒業式は、当たり前のことながら一生のうちで1回限りです。子どもたちには緊張もあるかもしれませんが、卒業式の時間と雰囲気存分に楽しみ、味わってほしいと思います。